

# 広島県感染症発生動向月報

[広島県感染症予防研究調査会]  
(平成25年11月解析分)

## 1 疾患別定点情報

### (1) 定点把握(週報)五類感染症

平成25年10月分(平成25年10月7日～平成25年11月3日:4週間分)

No	疾患名	月間発生数	定点当り	過去5年平均	発生記号	No	疾患名	月間発生数	定点当り	過去5年平均	発生記号
1	インフルエンザ	2	0.00	2.26		11	ヘルパンギーナ	44	0.10	0.15	↓
2	RSウイルス感染症	327	1.15	0.73	↗	12	流行性耳下腺炎	72	0.25	0.69	↑
3	咽頭結膜熱	217	0.76	0.27	↓	13	急性出血性結膜炎	2	0.03	0.01	
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	235	0.83	0.60	↗	14	流行性角結膜炎	57	0.75	0.89	↗
5	感染性胃腸炎	1,127	3.97	3.18	↗	15	細菌性髄膜炎	0	0.00	0.02	
6	水痘	195	0.69	0.76	↗	16	無菌性髄膜炎	8	0.10	0.04	
7	手足口病	95	0.33	0.53	↓	17	マイコプラズマ肺炎	14	0.17	0.26	↗
8	伝染性紅斑	0	0.00	0.10		18	クラミジア肺炎	0	0.00	0.00	
9	突発性発しん	139	0.49	0.51	↗	19	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	1	0.01	—	
10	百日咳	2	0.01	0.11							

### (2) 定点把握(月報)五類感染症

平成25年10月分(10月1日～10月31日)

No	疾患名	月間発生数	定点当り	過去5年平均	発生記号	No	疾患名	月間発生数	定点当り	過去5年平均	発生記号
20	性器クラミジア感染症	55	2.39	2.70	→	24	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	93	4.43	6.08	→
21	性器ヘルペスウイルス感染症	17	0.74	0.72	↗	25	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	15	0.71	1.30	↑
22	尖圭コンジローマ	20	0.87	0.61	↓	26	薬剤耐性アシネトバクター感染症	1	0.05	—	
23	淋菌感染症	36	1.57	1.24	↗	27	薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0.00	0.15	

※「過去5年平均」:過去5年間の同時期平均(定点当り)

※ 報告数が少数(10件程度)の場合は発生記号は記載していません。

※ 感染性胃腸炎(ロタウイルス)は、平成25年10月14日から届出対象となったため、過去5年平均データはありません。

※ 薬剤耐性アシネトバクター感染症は、平成23年2月1日から届出対象となったため、過去5年平均データはありません。

#### 急増減疾患!!(前月比2倍以上増減)

- 急増疾患 流行性耳下腺炎(45件 → 72件)  
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症(7件 → 15件)
- 急減疾患 なし

#### 発生記号(前月と比較)

急増減	↑	↓	1:2以上の増減
増減	↗	↘	1:1.5～2の増減
微増減	↗	↘	1:1.1～1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

定点把握対象の五類感染症(週報対象19疾患,月報対象8疾患)について、県内178の定点医療機関からの報告を集計し、作成しています。

	内科定点	小児科定点	眼科定点	STD定点	基幹定点	合計
対象疾病No.	1	1～12	13, 14	20～23	15～19, 24～27	
定点数	43	72	19	23	21	178

## 2 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名(管轄保健所)
一類	0	発生なし
二類	42	結核(42)〔西部保健所(10), 西部東保健所(1), 東部保健所(5), 北部保健所(1), 広島市保健所(15), 呉市保健所(8), 福山市保健所(2)〕
三類	7	腸管出血性大腸菌感染症(7); O157(5)〔広島市保健所(1), 福山市保健所(3), 東部保健所(1)〕, O26(1)〔広島市保健所〕, O111(1)〔福山市保健所〕
四類	17	レジオネラ症(4)〔東部保健所(2), 広島市保健所(1), 呉市保健所(1)〕, デング熱(1)〔西部保健所〕, 重症熱性血小板減少症候群(2)〔西部保健所(1), 福山市保健所(1)〕, 日本紅斑熱(9)〔西部保健所(1), 東部保健所(7), 福山市保健所(1)〕, A型肝炎(1)〔広島市保健所〕
五類全数	8	アเมอร์バー赤痢(1)〔広島市保健所〕, ウイルス性肝炎(サイトメガロウイルス)(1)〔福山市保健所〕, クロイツフェルト・ヤコブ病(1)〔広島市保健所〕, 梅毒(2)〔広島市保健所(1), 福山市保健所(1)〕, ジアルジア症(1)〔広島市保健所〕, 後天性免疫不全症候群(1)〔西部東保健所〕, 侵襲性肺炎球菌感染症(1)〔広島市保健所〕

## 3 一般情報

### (1) 世界エイズデー「レッドリボンキャンペーンin広島」の開催について

エイズのまん延防止と患者・感染者に対する差別・偏見をなくすことを目的に、12月1日の「世界エイズデー」に併せてエイズに関する正しい知識の普及啓発を行うため、次のとおり「レッドリボンキャンペーンin広島」を開催します。



- 日時 平成25年12月7日(土) 13時～18時  
 場所 広島市西新天地公共広場(通称:アリスガーデン 中区新天地)及びその周辺  
 内容 ○エイズ啓発に関するパネル展示やパンフレット等啓発物品の配布  
 ○エイズ検査(無料・匿名・迅速検査)の実施〔14時～17時30分〕  
 ○フリータイムのトークショー(広島東洋カープの選手とスライリーのステージ)やインディーズミュージシャンの演奏など

なお、この会場以外でも県内では、世界エイズデーにあわせたイベントや無料・匿名検査が行われます。  
 エイズ相談・HIV検査に関しては、こちらのホームページをご覧ください。  
 ○広島県感染症・疾病管理センターホームページ「エイズ情報」  
<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/list1617-6203.html>

**キャンペーンテーマ「恋愛の数だけHIVを語ろう」**

「世界エイズデー」に関しては、こちらのホームページをご覧ください。

○厚生労働省ホームページ「12月1日は世界エイズデー」 <http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/eizu/>

### (2) ノロウイルスやロタウイルスなどによる感染性胃腸炎に注意しましょう！！

感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)は、感染症法施行規則の一部改正(平成25年10月14日施行)により、五類感染症の基幹定点医療機関報告対象疾患に追加されました。

ノロウイルスやロタウイルス等ウイルスによる感染性胃腸炎は、秋から冬にかけて流行します。例年、学校や老人福祉施設等で集団感染が起こっています。集団に持ち込まない、広げない予防策が重要です！！

#### ●症状

- ・発熱、下痢(水様便、血便)、腹痛、悪心、嘔吐などの症状が出ますが、病原体によって異なります。
- ・下痢症状が遅れてでる場合や発熱を伴わない場合もあります。

#### ●予防方法等

- ・手洗い、うがいを励行するとともに、食品は十分に加熱調理しましょう。
- ・外から帰ったとき、トイレの後、調理の前、食事の前には必ず石けんで手を洗きましょう。
- ・患者の便や吐物には多量のウイルスが含まれています。これらのものを処理する場合は、直接素手では触れず、手袋を使って処理し、汚染箇所は、次亜塩素酸ナトリウム(1,000ppm)で消毒してください(室内の適切な換気に気をつけましょう)。
- ・嘔吐したり、下痢症状がある時は、タオルの共用は控えましょう。

なお、消毒方法等の詳しい情報は、こちらのホームページをご覧ください。

○厚生労働省ホームページ「ノロウイルスに関するQ&A」

<http://www.mhlw.go.jp/topics/syokuchu/kanren/yobou/040204-1.html>